

医療法人社団博友会 広報誌

ご自由にお持ち帰りください

博友会 だより

Hakuyukai - Dayori

医療・看護・介護を通して
地域に貢献いたします

夏 [No.6]
2010年7月



心の病気の前兆を 見逃さないために

医療法人社団博友会 北の峰病院 病棟医長
西出 和正 医師

医療法人社団博友会は5つの施設で社会貢献しています



平岸病院

精神科・神経科・内科
神経内科・歯科・訪問看護
赤平市平岸新光町2丁目1番地
TEL: 0125-38-8331



北の峰病院

精神科・神経科
富良野市中御料2062番地
TEL: 0167-22-2011



介護老人保健施設博寿苑

入所・短期入所
通所リハビリテーション
赤平市平岸新光町2丁目4番地
TEL: 0125-37-2001



平岸クリニック

精神科・神経科・心療内科・内科
リハビリテーション科・デイケア・ナイトケア
赤平市平岸新光町1丁目1番地
TEL: 0125-38-8393



共同生活援助事業所グループホーム博友荘

入居による生活援助
赤平市平岸新光町4丁目34番地
TEL: 0125-37-2077

心の病気の 前兆を見逃さないために



～ 家族が知っておきたい初期症状 ～

警察庁統計資料によると日本の年間自殺者数は約3万3000人と高止まりを続け、人口10万人当たりの自殺者数はアメリカの2倍、イギリスの3倍と先進国の中でも群を抜いています。多くの自殺の背景にあるのは統合失調症やうつ病などの心の病気。早期発見・早期治療が大切です。



医療法人社団博友会
北の峰病院 病棟医長

西出 和正 医師

精神保健指定医
日本精神神経学会専門医・指導医
昭和53年 小樽市生まれ
平成15年 札幌医科大学医学部卒業
平成15年 札幌医科大学付属病院 精神神経科
平成16年 総合病院釧路赤十字病院
平成20年 北の峰病院

最初に気がつくのは

家族です

統合失調症やうつ病などの心の病気は年々増加しています。会社での異動や転勤、退職やリストラなどで環境が変化したり、家族が亡くなるといった辛い出来事を経験した時に、発症リスクが高まります。

心の病気を発症した場合、最初に「おかしい」と気づくのは、身

近にいる家族や友人です。

医師がうつ病と診断を下す

には、家族から見た本人の様子の変化が

様子の変化が

貴重な情報となりま

す。受診時には家族

が付き添い、「いつ

ごろから、どうい

う症状が出たか」「現在の症状」などをありのまま医師へ伝えてください。本人が受診を嫌がる場合は、

家族だけが相談にいらしてもかまいません。

必ず専門家の

サポートを受けましょう

心の病気の症状や回復に必要な

時間などは、大きな個人差があります。期待通りに回復がすすまな

いと、家族が自信を失ったり、不満がたまったりします。

自分の大切な人の心の病気を
早期発見できるように
代表的な初期症状について
知っておきましょう

- 性格や態度が変わった
- 1カ月以上落ち込んでいる
- ちぐはぐなことを言う
- 感情のコントロールができない
- 不眠・中途覚醒・早朝覚醒
- 不登校・家庭内暴力
- 日常生活に支障がある

家族だけでストレスや問題を抱え込まずに、「辛い気持ち」を病院や保健所などで相談しましょう。医療や福祉の制度を利用し、専門家のサポートを受けながら、あせらずに「心の病気」を見守ることが大切です。



医師や看護師、ケースワーカー、訪問看護ステーション、グループホーム職員など、多職種の専門家が患者さんと家族をサポートします

平岸病院 放射線科

アナログから デジタルX線 画像診断へ

平岸病院ではより確かでスムーズな診断を行うため、X線（レントゲン）とX線TVシステムの2装置を、平成22年3月に最新のデジタル装置に更新しました。



放射線科の高田賢二科長

「と放射線科の高田賢二科長。『鮮明な画像がスピーディーに得られ、すべての操作が明室でできる』『モニター表示ができ、画像処理が簡単にできる』『高感度のイメージングプレートを使用しているので、X線線量が少なくてよい』『フィルムレスなので管理や保存がスムーズ』といったメリットに加え、現像定着液や銀塩フィルムが不要など、地球環境への配慮もなされています。」

デジタルX線テレビシステム Plessart ZERO



胃、注腸バリウムなど透視を使用した検査を行います

デジタル画像診断システム FCR PRIMA



レントゲンで撮影した頭部から手や足までのさまざまな部位の画像処理が可能です

平岸病院 栄養科

心と身体の回復を サポートする食事を 提供しています

平岸病院で提供する食事は、入院患者さん340人と職員180人分。日清医療食品株式会社に委託し、3人の栄養士と22人の調理スタッフが勤務しています。



三浦佐知子栄養士

チーフ栄養士を務めるのは三浦佐知子さん。栄養士として9年、当院に勤

務して5年のキャリアがあります。「同居していた祖父が糖尿病で食事をコントロールしていたので、子どもの頃から食事と健康に興味がありました。食事は心を癒し喜ばせる力もあります。私自身も食べるのが大好きです」。季節感や年中行事が楽しめるメニューを提供し、衛生委員として食材の搬入から調理・配膳・清掃までの衛生管理も担当しています。

「患者さんとの会話も楽しく、メニューについてご意見をいただくこともあって、とても参考になります」と笑顔でのコミュニケーションを大切にしています。

日清医療食品株式会社（ワタキューグループ）

全国に31拠点を持ち、全国各地の病院や施設で給食受託業務や医療用食品の販売を行っています。北海道では約3100人のスタッフが360施設で働いています。

ワタキューグループ 基本方針

私たちは創業時の原点に還り
・お客様には仕事をさせて頂いている
・会社のみなさん方はお互いに働いて頂いている
・仕入先には売って頂いている
・外注、配送その他関連先には仕事をして頂いている
という感謝の気持ちと謙虚な姿勢で何事にも接する社風を醸成すると共に、誰もが思いやりの心を持ち、互いに協力し、人に誇れる立派な会社に勤めて良かったと思えるグループにする。以上を礎としてワタキューグループの強固な石垣を構築するため社是を「心」とする。



博友会物語⑤

医療法人社団博友会 理事長 谷 博



語り尽くせないトイレ事件の数々

トイレには、語り尽くせないほどのさまざまなエピソードがあります。

秋の風が吹き荒れる夜中、若い分裂病患者のA君が閉鎖病棟から姿を消しました。職員全員で病院裏の空知川周辺を大声で叫びながら捜索しましたが発見することができません。最悪の事態が心をよぎり始めたころ、ベッドに戻って布団をかぶっているA君が発見されました。

彼はトイレの大便秘の穴から便槽に入り、汲み取りの蓋を押し開けて病院を抜け出し、病院裏の藪の中にいたのですが、冷たい雨と寒さに耐え切れず、再び汲み取り口からベッドへ戻って寝ていたのです。

私にとっては忘れられない安堵体験ですが、その後の始末を浴室でしななければならなかった看護職員は本当に大変でした。

また、ある朝、当直看護者がトイレの小便秘が紛失しているのに気がついて探したところ、収集癖のある高齢の患者さんが抱いて寝ているのを見つけ、何とかお願いして返してもらったということもありました。

【次号に続く】

トイレ問題と戦い続けた毎日

トイレット部長と呼ばれて

上下水道が整備されていなかった昭和39年まで、各病棟のトイレは汲み取り式でした。巨大な便槽からは常に強い臭気が放たれていました。

私も実際に使い勝手を試してみましたが、便槽から吹き上がってくるアンモニアで涙腺が刺激され、長くしゃがんでいることができませんでした。

当時は「何よりもトイレ問題を解決したい」と、いつもトイレの話をしていたので、職員から「トイレット部長」と呼ばれるほどでした。

介護老人保健施設 博寿苑

今年4月 副施設長に就任

やちひろこ 谷内浩子

目指しているのは「家族を入所させたい施設」です

私は長年、保健師として行政で仕事をし、民生委員をはじめ多くの支援者とともに高齢者や障害者のサポート業務に取り組んできました。

今までの経験を生かしながら、高齢の皆さんのさまざまな問題や要望に対応できるように、博寿苑の施設長の補佐役を務めたいと思っています。

当施設には、介護・看護・栄養などをサポートできる経験豊富な専門スタッフがいいます。医療ケアを必要とする場合は、隣接する平岸病院と連携しています。入所者も来所したご家族もくつろぐことができ、職員に気軽に声をかけることができるよう、家庭的な



【プロフィール】

昭和31年 深川市生まれ
昭和53年 深川市役所 民生部
平成6年 湧別町役場 保健福祉課
平成22年 博寿苑 副施設長

「自分の家族を入所させたい」と思うサービスの提供を心がけています。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

介護老人保健施設 博寿苑 見学随時受付中

介護老人保健施設博寿苑は、要介護者に対し医学的管理下で看護・介護・機能訓練や日常生活の質を向上させるサービスを提供しています。見学も随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ電話番号 0125-37-2001

電話受付時間:月～金 9:00～17:00

(12/31～1/4をのぞく)